

# 臨床精神科作業療法研究会設立 30 周年記念企画

## 私たちは精神科作業療法をどうしたいのか

臨床精神科作業療法研究会は本年度で設立 30 周年を迎えます。本会は、会則 2 条にあるように、「精神障害に対するリハビリテーション援助の立場から、精神障害領域の作業療法の実施、研究、正しい普及および教育を行うことを目的」として、臨床事例と会員相互の対話を通じた事例検討を継続してきました。30 年の時は私たちに多くの事を問いかけてきます。

本企画第 1 部では、本会の活動の主軸となってきた事例検討会を公開にて行います。

第 2 部では、シンポジウムの形式で、これまでの取り組みは私たちに何をもたらしたのか、そして本当のところ、これから何をどうしていきたいのか、改めて考えてみたいと思います。多くの方々と情報交換ができる貴重な機会にもなるかと思えます。ぜひご参加ください。

【日 時】 2023 年 10 月 28 日（土）10:00～17:00  
（開場：9:30～）

【会 場】 ハイブリッド開催（どちらかお選びください）  
現 地：東北文化学園大学 3 号館 1 階  
基礎作業学実習室Ⅱ（仙台市青葉区国見 6-45-1）  
・ JR 仙山線国見駅より徒歩 5 分  
・ 構内駐車場利用可（申し込みの際に[駐車場の利用]をチェックしてください）  
・ 会場近辺に店舗がないため、昼食は事前に申し込むか、各自にてご準備ください。  
W e b：ZOOM を使用  
（開催日 3 日前までに ZOOM 情報をご案内します）

【定 員】 第 1 部：30 名 第 2 部：定員なし

### 【参加費】

第 1 部 会員：1000 円 非会員：1500 円  
第 2 部 会員：1000 円 非会員：1500 円 学生：500 円  
通 し 会員：1500 円 非会員：2000 円  
昼食弁当代：1000 円 記念祝賀会参加費：5000 円  
（昼食弁当代と祝賀会の支払いは当日会場にてお願いします）

【申込〆切】 2023 年 10 月 12 日（金）18:00 まで

【振込〆切】 2023 年 10 月 19 日（金）18:00 まで

【振込先】 ゆうちょ銀行 記号番号：02480-3-509  
加入者名：臨床精神科作業療法研究会  
（入金をもって受付完了とします）

【申込方法】 当会 HP か以下の URL・QR コードでお申込みください。



<https://forms.gle/M44RjRtmS2Ai9xz28>

【内 容】（演題名は変更となることがあります）

### 第 1 部：10:00～12:30 公開事例検討会

「母子関係を活かした介入を経て、笑って生活できるまで。  
～自傷他害を経験した自閉症スペクトラムを持つ方の例～」  
事例提供者：下山 敦美（青木病院）  
助 言 者：大橋 秀行（南浜中央病院）  
香山 明美（東北文化学園大学）

### 第 2 部：13:30～17:00 シンポジウム

#### ■基調講演：13:30～14:20

「精神科作業療法において事例検討を続けることの意義」  
香山 明美（東北文化学園大学）

#### ■報 告：14:20～14:50

「研究会 30 年の歩み」  
稲毛 義憲（臨床精神科作業療法研究会 事務局長）  
「研究会誌 20 巻の軌跡」  
青山 宏（臨床精神科作業療法研究会 代表）

#### ■ディスカッション：15:00～17:00

テーマ：「精神科作業療法の臨床を続ける中で、  
私は本当に何をしたいのか」  
「患者さんのために何ができるのか」  
早坂 友成（杏林大学）  
「スティグマを感じ、病棟を耕す」  
狐塚 辰朗（群馬病院）  
「どうしたいのか？と問うことと、問われること  
～思春期青年期精神科デイケアでの実践を通して～」  
鈴木 扶希（東北福祉大学せんだんホスピタル）  
「これまでの臨床経験のふりかえりと私がしたいこと」  
南 庄一郎（大阪精神医療センター）

※終了後仙台駅前にて記念祝賀会を開催します。

【問い合わせ先】

臨床精神科作業療法研究会事務局 稲毛義憲  
TEL:090-6629-1910 FAX:023-634-5872  
メール：[rinsei-ot-ken@hat.hi-ho.ne.jp](mailto:rinsei-ot-ken@hat.hi-ho.ne.jp)